

北海道大学 CoSTEP 特別企画展

「そりにひかれて—科学とアートで環境をめぐる」を開催

- 【趣旨】 寒い雪原を滑る風景を連想する「そり」は、韓国語で音を意味します。私たちをとりまく環境は言葉を話せない代わりに、かすかな信号で私たちに呼びかけます。アートの立場から、そして科学の立場から、環境に耳を澄ませてみたら、どのようなメッセージが聞こえてきたのでしょうか。
- 【日程】 2020年12月19日（土）～2021年1月24日（日）10:00～17:00
（年末年始、月曜日、大学入学共通テスト期間中は休館）
- 【会場】 北海道大学総合博物館企画展示室、北海道大学札幌研究林苗畑温室/アノオンシツ
- 【参加作家】 上村洋一（アーティスト）、朴 炫貞（北海道大学 CoSTEP 特任助教）
- 【参加研究者】 青木 茂（北海道大学低温科学研究所 准教授）、的場澄人（北海道大学低温科学研究所 助教）、寺島美亜（北海道大学低温科学研究所 研究員）、沢田 健（北海道大学大学院理学研究院 教授）、加藤知道（北海道大学大学院農学研究院 准教授）、館山一孝（北見工業大学雪氷学・海洋学・氷海環境研究室 准教授）
- 【主催】 北海道大学 CoSTEP
- 【企画】 朴 炫貞 + CoSTEP アート&デザイン実習
- 【後援】 北海道大学総合博物館
- 【連携】 北海道大学 TERRACE
- 【協力】 北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
- 【対象】 一般市民
- 【入場料】 入場無料、事前申し込み不要
- * 本企画展は、2020年度 KNIT 共同研究助成を受けたものです。



●見どころ1 北海道大学の環境で制作した現代アート作品の展示

北海道大学 CoSTEP では、2018年から KitA（キタ）というアーティストインレジデンスプログラムを実施しています。今回の展示では、その初めての成果発表として、北海道大学の研究やフィールドの場で滞在制作をしたアーティスト上村洋一氏と、北海道大学 CoSTEP の朴 炫貞特任助教の作品を展示します。北海道の斜里で制作した流氷の音の作品や、北海道大学天塩研究林で撮影した映像作品を通して、人と環境との関わりについて考えます。

●見どころ2 北海道大学の科学者や、北海道で研究している科学者の環境に対する多様な視点を展示

北海道で活躍する研究者による環境に対する視点を、研究にまつわる資料を通して紹介します。環境の変化が生き物に与える影響を何十万年単位の地層から調べる研究や、世界中の仲間と一緒に地球環境のメカニズムを解明していく研究、また氷のシダのようなフロストフラワーや、雪の中の微生物

の休眠が雪を鮮やかに染める赤雪，オホーツク海の蜃気楼，南極のトッテン氷河まで，環境にまつわる多様な研究が展示されます。自然を対象とした科学者の研究を通して，環境への新しい眼差しを提供します。

●見どころ3 様々な展示の連携プログラム：トークや連携オーディオコンテンツ

展示のオープニングトークとして，南極の隊長を勤めた青木准教授と出展アーティスト上村氏による「氷のしらせ，地球の未来 - 科学者とアーティストが見た自然」を，クロージングトークとして，中谷宇吉郎 120 周年を記念し，北海道大学大学院理学研究院の佐藤光輝教授と「雷研究のひらめき～原子核の謎から惑星の秘密まで～」のサイエンス・カフェ札幌を開催します。

また，CoSTEP の受講生が企画したオーディオコンテンツを，オンラインで発信します。北海道大学の環境，作家による解説，そり展でみる博物館の常設展示などのお話を届けます。さらに SNS やウェブを通して，コロナ時代ならではの展示の楽しみ方を提案します。

近いようで遠い，環境と私たちの生活。科学とアートの視点から一步踏み込むと，見えてくる風景があります。そりにひかれて，科学とアートで環境をめぐり，その滑り出しの瞬間に聞こえてくる音に耳を傾けてみませんか。



北海道大学天塩研究林で制作した作品
「scratch the snowfield」(上村洋一)



北海道大学天塩研究林で制作した作品
「reforest」(朴 炫貞)



南極のトッテン氷河(青木 茂)



フロストフラワー採集の様子(的場澄人)

お問い合わせ先

北海道大学高等教育推進機構オープンエデュケーションセンター

科学技術コミュニケーション教育研究部門 (CoSTEP) 担当 朴 炫貞 (パクヒョンジョン)

T E L 011-706-5320 F A X 011-706-5320 メール park@open-ed.hokudai.ac.jp

U R L <https://sori2020.com>

<https://costep.open-ed.hokudai.ac.jp/costep/contents/article/2259/>

配信元

北海道大学総務企画部広報課 (〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目)

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimuhokudai.ac.jp